

(別紙報告書)

取り組み内容 タイトル

新規参入者と農業委員・農地利用最適化推進委員の打ち合わせ会の実施

令和5年3月

市町名 下野市

【市・地域の概要】

- ・農地利用集積 59.8%
- ・遊休農地面積 27.7ha
- ・認定農業者 298人（市全体、法人含む）

【取組前の状況・課題等】

新規参入者などが農地を探したい意向があった際に、それぞれが委員個人に直接依頼するか、事務局を通しての場合は、委員あて紙ベースでの依頼となっていた。広範囲になると、新規参入者が地区担当委員（複数）に連絡し個別に依頼する必要があった。

【取組内容】

- ・新規参入者の希望する農地の場所の範囲が広がったため、該当地区の農業委員・推進委員（5名）と新規参入者（2名）、事務局職員が一堂に会し、貸借条件を再確認したり、状況を聞き取って委員同士の情報共有も行った。
- ・担当委員や事務局が把握する遊休農地の情報をすり合わせて、相続後、管理のみとなっていた非農家が所有する農地を紹介することができた。



【今後の展開と方向】

- ・地区担当推進委員は、新規参入者のその後の耕作の様子し、新規参入者のフォローアップをする。
- ・事務局は、新規参入者に紹介できるよう、相続などで非農家が所有することになった農地のリスト作成を今後も継続する。